

研究参加者の方への説明文書

この研究について

1. 研究計画名：幼児・児童における言語獲得研究（本研究は早稲田大学「人を対象とする研究に関する倫理審査委員会」の審査を経て早稲田大学総長より承認を得ています。）

2. 研究の背景と目的

本研究室では、「子どもたちはどのように母国語を獲得し発達させていくのか？」という問いに答えるための研究をしています。研究、というと堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、子どもたちが喜んで参加してくれるようゲームのように設定されています。これまで、アメリカの保育園や日本の幼稚園・保育園での実験の際には、次から次へと子どもたちが自発的に参加してくれています。

具体的には、以下のような現象について研究をしています。

(1) 「だけ」「…しか～ない」「いつも」などの副詞を用いた文の理解度とその解釈

(2) 「全部がこわれなかったよ」「だれかがどの部屋にも行ったよ」などの、複数の解釈が可能な文の解釈の仕方

(3) それぞれの現象において、直前の文脈や文のイントネーションがどのように理解度や解釈に影響を与えるかに関する調査

これらの現象について、年齢により習得の度合いが違ってくるのかや、他の構造の習得との相関があるかについて研究をしています。

3. 研究の方法

「真偽値判断タスク (Truth-value judgment task)」または「文・絵選択タスク (Sentence-Picture matching task)」または「発話課題 (Elicitation task)」と呼ばれる実験を予定しています。

真偽値判断タスクは、名前だけ見ると難しそうですが、パソコンの画面や絵やフィギュアを使って短い「お話」を見せたあと、ぬいぐるみが「今のお話では、〇〇だったよ」と言うので、ぬいぐるみが合っているか間違っているかを子どもたちに決めてもらうというゲームです。

文・絵選択タスクは、パソコンの画面や絵で短い「お話」を見せたあと、複数の絵が現れます。あらかじめ録音しておいた音声で文が流れるので、どの絵が文に合っているかを選んでもらうというゲームです。

記録ミスを防ぐため、実験は音声のみの録音をさせていただきますが、データの書きおこしを行った後は適切に廃棄し、記録は残りません。

発話課題は、パソコンの画面や絵で短い「お話」を見せたあと、実験者またはぬいぐるみが子どもに質問をします。その質問に対して、自由に答えてもらうという課題です。

1回の実験は10~20分くらいで、子どもたちは途中でやめたくなればいつでもやめることができます。

4. 研究の場所と期間

研究実施場所は以下の通りです。

学内： 西早稲田キャンパス

学外： 近隣の幼稚園・保育園

本研究は、大学から承認を受けた日から2025年1月20日まで実施される予定です。

ただし、(株)ミライズム2階プリズムホールでの実験の参加者の方に研究に参加していただくのは、2020年10月10日から2020年11月15日までの1回です。

(株)ミライズム2階プリズムホールでの実験は、3種類の実験にスタンプラリー形式でご参加いただけます。

5. 研究を実施する者

研究実施代表者：菅原 彩加

研究責任者： 菅原 彩加

6. 研究に関する資料・情報の開示について

本研究終了後、個人の結果ではなく参加者全体の結果について、(株)ミライズムに資料をお送りします。

あなたのご希望があれば、他の参加者の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画および研究方法についての詳しい資料を開示いたします。開示を希望される場合には研究責任者へメールでお問い合わせください。

また、この研究に関するご質問がありましたらいつでも担当者にお尋ねください。

7. 研究への参加が任意であること

この研究への参加は任意です。あなたの自由な意思が尊重されます。研究に参加しないことによって、不利益を受けることはありません。

いったん参加に同意した場合でも、実験の途中において不利益を受けることなく同意を撤回することができます。この説明書の最終頁に添付してある「同意撤回書」に署名してお申し出ください。

その場合、提供していただいたデータは廃棄され、それ以降はそれらの情報が研究のために用いられることはありません。

8. この研究への参加をお願いする理由

あなたが保護者であるお子様について、これまで特に医者より言語能力に障がいがあると診断されていない3歳から12歳までの幼児・児童であるため、実験への参加をお願いしたく存じます。

(株)ミライズム 2階プリズムホールでの実験は、4歳から6歳が対象です。

9. この研究への参加を中断する場合

実験の開始後、予見できなかった有害事象が発生した、または発生が予見された場合には、実験をとりやめることがあります。

10. この研究への参加に伴う危害の可能性について

この研究への参加に伴い、健康被害等の危険や、痛み等の不快な状態、その他あなたに不利益となることが生じる可能性はありません。

11. 研究により期待される便益

この研究に参加することによって、あなたに直接的な便益はありませんが、研究成果は今後、言葉の発達に障がいのある子どもを助けるプログラムを作る際に役立つことがあります。

12. 個人情報の取り扱い

あなたが提供した個人情報や、実験内で提供されたデータが記された資料は、この研究を遂行し、その後検証するために必要な範囲においてのみ利用いたします。

本研究では、あなたが提供した個人情報や、実験内で提供されたデータ、およびデータが記された資料は、それらを取得後に必要な場合に研究者のみが個人を特定できるようにした上で、鍵をかけて厳重に保管します。この研究の終了後、あなたが提供した個人情報や実験内で提供されたデータ、およびデータが記された資料は、個人情報が外部に漏れないようにした上で保管期間(研究終了後5年間)は保管し、保管期間終了後には廃棄します。

また、データをコンピュータに入力する場合は、情報漏れのない対策を十分に施したコンピュータを使用して、外部記憶媒体に記録させ、その外部記録媒体は鍵をかけて厳重に保管し、紛失、盗難などのないように保管します。

なお、研究が適正に実施されることを確保するため、研究責任者が指定する監査等に従事するものおよび本学倫理審査委員会が研究の進捗状況等を確認することがあり、その際にあなたから提供されたデータを閲覧することがあります。その場合でも、あなたの個人情報の取り扱いには十分配慮し、外部に漏れないよう厳重に管理を行います。

また、ご提出いただいた同意書は、菅原彩加が責任をもって保管し、研究終了後にシュレッダーにかけて廃棄します。

1 3. 研究終了後の対応と研究成果の公表

この研究で得られた成果を専門の学会や学術雑誌、また研究ウェブサイトなどに発表する可能性があります。発表する場合は音声を含め被験者の方のプライバシーに慎重に配慮しますので、個人を特定できる情報が公表されることはありません。

1 4. 研究のための費用

この研究にかかる費用は早稲田大学個人研究費および科学研究費助成事業により支出されます。

1 5. 研究社党の研究にかかる利益相反（※）の状況

この研究に関して、研究者等の研究に係る企業等との関わりや、研究結果や対象者の保護に影響を及ぼす可能性のある全ての経済的利益関係等の利益相反の状況はありません。

※：利益相反とは、外部との経済的あるいはその他の利益関係等によって、当該研究を実施するにあたり必要とされる構成かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を言います。

1 6. 研究に伴う参加者の方への謝金および支払い方法等

この研究への参加に際して、

(1) 幼稚園・保育園での10分程度の参加の場合、謝金は発生しません。

(2) 早稲田大学西早稲田キャンパス51号館11Aに訪問していただき、自由発話の実験に参加の場合、謝金(1時間あたり1,000円、交通費実費)を後日早稲田大学からあなたの指定口座に支払います。

(3) 対照群として参加の場合、参加時間が20分を超える場合、謝金(30分あたり図書カード500円)を支払います。

(株)ミライズム2階プリズムホールでの実験は、謝金(図書カード1,000円)を支払います。

1 7. 知的財産権の帰属

この研究の成果により特許権等の知的財産権が生じる可能性があります。その権利は、この研究の責任機関である早稲田大学に属し、参加者の方には属しません。

※問い合わせ先・苦情等の連絡先

・研究計画の内容に関する問い合わせ先

研究実施代表者： 菅原 彩加
所属： 理工学術院 英語教育センター
資格： 専任講師
連絡先（外線）： 03-5286-3519
連絡先（メール）： ayakasug@waseda.jp

・研究の倫理審査や苦情等に関する問合せ先

人を対象とする研究に関する倫理審査委員会（研究推進部）：03-5272-1639, rinri@list.waseda.jp

以上の内容をよくお読みいただき、ご理解いただいたうえでこの研究に参加することに同意していただける場合は、別紙の「研究参加への同意書」に署名し、日付を記入して担当者にお渡し下さい。

同意撤回書

研究責任者：(所属、資格、氏名)

理工学術院英語教育センター専任講師 菅原 彩加 殿

私は、「幼児・児童における言語獲得研究」の研究に参加することに同意し、同意書に署名しましたが、その同意を撤回することを担当研究者

菅原 彩加 氏

に伝え、ここに同意撤回書を提出します。

年 月 日

(参加者ご本人による同意書を提出された場合は以下に署名をお願いします)

参加者氏名 (自署) : _____

(代諾者による同意書を提出された場合は以下に署名をお願いします)

代諾者氏名 (自署) : _____

参加者との続柄 : _____

(研究実施代表者・責任者)

本研究に関する同意撤回書を受領したことを証します。

氏名 (自署) : _____

所属 :

資格 :